

憲法しんぶん速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

第210号

2008年10月22日

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
HPサイト <http://www.kenpoukaigi.gr.jp/>

Tel 03-3261-9007
Fax 03-3261-5453

与党 衆議院で新テロ特延長法案を強行可決(21日)!



明二十三日、参議院で委員会審議入り

・**「反対はするが法案を通す」 改憲政党民主の地金が審議に反映** 民主党が8日、新テロ特延長法案に「反対はするが法案を通す」と態度表明し、委員会審議に正面から向きあうことを放棄する中で与党は2日間の委員会審議のみで、20日の委員会、21日の衆議院本会議で法案を強行可決しました。重大なことは質疑のなかで自・民両党の議員によって、解釈改憲による集団的自衛権行使や憲法審査会始動に道を開く議論が公然となされたことです。

・**たたかいが国会を動かしている** 憲法会議は安保中央実行委員会、国民大運動実行委員会とともに、9日の委員会抗議傍聴行動を皮切りに10日、15日、17日、19日と国会行動を重ね、20日の委員会可決、21日の本会議可決に抗議、議面集会を行ってきました。

・**いそいで世論と運動を** これらのなかで当初、自・民が描いたシナリオにはなかった採決に当たって各党が総括討論を行われる等、私たちのたたかいが国会運営に確実に影響を与えてきています。新テロ特は解散総選挙がらみで、今週から来週にかけて重大な山場を迎えます。広く世論に訴える取り組みが大切になっています。

当面の行動

- | | | | | |
|------|---------|--------|------|---------|
| ○23日 | 委員会傍聴行動 | 9:30集合 | 議面集会 | 12:15分～ |
| ○28日 | 委員会傍聴行動 | 9:30集合 | 議面集会 | 12:15分～ |